



○県外避難高校生との交流会

東日本大震災や原発事故の影響で愛知県に避難し、これまでに交流のあった高校生たちの「震災前の友達に会いたい。」「ふるさと東北の現状を実際に見て知りたい。」という声を受けて、七ヶ浜や石巻を訪問する交流企画を3月28日(水)から3月30日(金)の二泊三日で行いました。

七ヶ浜滞在中は、町で語り部をされている方のガイド付きバスツアーで、町内を回りつつ、震災時の状況、復興状況について学んだり、道中、菖蒲田浜地区中田にある「かぼちゃ」さんにてランチを取り、震災後、お店を出すまでのお話をお伺いしたりしました。また、二日にかけて地元の中高生と、お互いの震災体験や今後自分たちができることを語りあいました。県外避難先ではあまり話せなかったことも、同世代同士、互いが思うことを話せる場となりました。



新鮮なめかぶのしゃぶしゃぶをいただきました

宿泊先は松ヶ浜の地区避難所をお借りし、地元漁師さんに用意していただいためかぶや白魚を松ヶ浜地区の住民の方に調理をしていただき、食事交流会を行いました。また、花洲わかめ部会さんの協力により、わかめの選別体験をするなど、七ヶ浜の魅力にもたっぷり触れられる交流会となりました。

○みどり香るまちづくり企画コンテストの植樹

4月28日(土)、好天に恵まれ、先にご報告しました環境大臣賞の副賞としていただいた苗木等、および岩間造園様・大島造園土木様から寄贈協力をいただいた高木を植樹するワークショップを行いました。昨年から活動してきた『きずなハウスをみどりいっぱいにして！プロジェクト』が、受賞を機に地域住民から「グリーンサポーター」を募り、いただいた苗木を含めたきずなハウス全体のみどりの手入れと管理を行っていくこととなります。

きずなハウスのエントランスには、緑鮮やかなイチヨウやイロハモミジが出迎え、敷地一面にはソヨゴやアオダモ、カツラをはじめ、たくさんのみどりを植えました。また、香りのハーブガーデンを目指し、ミントやローズマリー等各種ハーブの苗を植え、作業終了時には"自然でいられる 自然とつながる暮らしを育む"緑の専門家「グリーン・ワイズ」さんが育て、持参してくださいました、ハウスに植えたものと同じハーブでティーパーティーをしました。参加者は、香りと味を楽しみながら、自分でブレンドしたハーブを袋に詰めてご満悦の様子でした。



みんなでたくさんのみどりを植えました

次回の植樹は6月3日(日)と決まり、グリーンサポーターも毎日の水やりを当番制にして自主的に関わっていく体制が整いつつあります。今後も、緑が着々と増え、彩りが美しく、

ただそこにいるだけで癒されるような素敵な空間を目指します。ぜひ、足を運び体感してみてください。

七ヶ浜みんなの家きずなハウス

〒985-0802 宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜字野山 5-9  
生涯学習センター敷地内

TEL : 090-9020-5887 / Mail : info@rsy-nagoya.com

運営 : 認定NPO法人レスキューストックヤード

RSY 七ヶ浜の主な取組

4月

4月24日(火)

・第4回「きずなネット」会議

今年度、町の復興や地域の活性化のため、自分たちでやっていきたいことなどについて話し合いました。

4月28日(土)

・「みどり香るまちづくり企画コンテスト」環境大臣賞受賞に伴う植樹ワークショップ

5月

5月20日(日)

・「みふネット」交流企画

熊本地震により被害を受けた御船町の復興を応援する、地元内外の支援団体ネットワーク「みふネット」さんが七ヶ浜を訪問し、視察・交流企画を行います。

インフォメーション

5月4日(金) 15:30～


きずなハウスに、富山県高岡市のボランティアグループ「大空へ飛べ」さんが訪問。ミニコンサートのサプライズがあるかもしれません！みなさん、是非お立ち寄りください。

5月12日(土) 10:00～

代々崎浜カメイ広場にて、「鯉のぼり・ふれあい広場」が開催されます。たくさんの鯉のぼりと、その先に見える海の光景は圧巻です。当日は楽しいゲームの他、焼きそば、おにぎり、アサリ汁が無料で振る舞われます。地区を問わず、どなたでも参加できます！



“香って食べて元気を育む”ガーデンを目指します！

きずなハウス情報は  
こちらから →  
face book  にて  
「きずなハウス」で  
ご検索ください。

